

平成 28 年度主要事業の取り組みについて

1. オールジャパン体制構築のための産業連携と国民運動の展開	2
(1) 政策提言事業 2	
○観光立国推進協議会の開催 2	
○観光立国推進フォーラム及び観光立国タウンミーティングの開催 2	
○ツーリズムビジネスクリエイタープラットフォーム事業 2	
(2) 広報事業 3	
○広報 WEB サイトによる会員への情報提供 3	
○季刊観光とまちづくりの発行 3	
2. 地域の担い手となる観光人材の育成	3
○人材育成研修支援 3	
○階層別研修の充実 4	
○産学連携ツーリズムセミナーの開催 4	
○寄附講義の実施 5	
3. 世界に通用する魅力ある観光地域づくりと広域観光の推進	5
○「魅力ある観光地域づくり推進モデル事業」の実施 5	
○海洋観光振興プロモーション事業 6	
○日本版 DMO の推進、DMO 機能向上支援 6	
○地域の魅力の発信に対する顕彰事業 7	
○広域観光ルート整備促進 8	
○観光地緊急支援事業 8	
4. 双方向交流の促進と受入体制の整備	9
○「ツーリズム EXPO ジャパン 2016」の開催 9	
○訪日外国人観光客受入に関する懇談会の開催 9	
○日台観光サミットの開催 10	
○台北国際旅行博等海外観光展出展 10	
○UNWTO 及び WTTC との連携 10	
5. 地域の観光魅力の創出と観光需要の創造	11
(1) 新たな観光需要創造事業 11	
○産業観光・街道観光等新たな観光魅力の創出と需要喚起 11	
○休暇取得の促進・3 連休制度の普及等による観光需要の創造 11	
(2) 地域観光戦略支援 11	
○観光総合調査や短期観光動向調査の実施 11	
(3) 観光情報収集・提供システム整備事業 12	
○国内観光ポータルサイト「全国観るなび -miru navi-」の運営 12	
6. 組織活動事業	12
7. 支部事業	13

1. オールジャパン体制構築のための産業連携と国民運動の展開

(1) 政策提言事業

○ 観光立国推進協議会の開催

今後の観光立国推進に向けての指針を示すため、自治体、観光関連及び製造、文化、金融等の幅広い産業の団体・企業約100社からなる「観光立国推進協議会」を平成29年1月に開催した。

平成28年6月に観光立国推進閣僚会議で決定された「観光立国実現に向けたアクション・プログラム2016」に対応して、観光先進国実現に向けた行動計画等を取りまとめた。



第3回観光立国推進協議会

第4回観光立国推進協議会

- ・ 日時：平成29年1月20日（金）
- ・ 議事：観光先進国実現に向けた行動計画等について

観光立国推進協議会幹事会

【第1回】・ 日時：平成28年7月5日（火）

- ・ 場所：東京都千代田区
- ・ 内容：平成28年度事業計画（案）等

【第2回】・ 平成28年12月22日（木）

- ・ 場所：東京都千代田区
- ・ 内容：観光立国実現に向けた行動計画等について

○ 観光立国推進フォーラム及び観光立国タウンミーティングの開催

21世紀の成長産業として期待される観光の果たす役割と効果について、広く国民に浸透させるため「観光立国推進フォーラム」を開催した。

観光は日本の力強い経済を取り戻すための極めて重要な成長分野であり、地域が主体となった観光振興を推進するために、「観光立国タウンミーティング」を実施している。

また、観光立国川柳コンテストの実施等により、広く国民に観光の意義の周知を図っている。

観光立国推進フォーラムの開催

- ・ 日時：平成28年9月25日（日）
- ・ 場所：東京都江東区（東京ビッグサイト/ツーリズム EXPO ジャパン 2016 会場内）
- ・ 内容：トークショー 峰竜太氏（俳優）
- ・ 参加者：300名

観光立国タウンミーティング in 豊橋

- ・ 日時：平成28年7月22日（金）
- ・ 場所：愛知県豊橋市
- ・ 内容：基調講演 折戸晴雄氏（玉川大学観光学部客員教授）
トークセッション
「東三河の海が好き 「海」の魅力を次世代につなげよう」
- ・ 参加者：103名

観光立国タウンミーティング in 北海道

- ・ 日時：平成28年8月22日（月）
- ・ 場所：北海道札幌市
- ・ 内容：基調講演 矢ヶ崎紀子氏（東洋大学国際地域学部准教授）
パネルディスカッション
「世界に通用する滞在交流型の観光地づくりにむけて」
- ・ 参加者：320名

観光立国タウンミーティング in 四国

- ・ 日時：平成29年3月30日（木）
- ・ 場所：香川県高松市
- ・ 内容：基調講演 木村宏氏（北海道大学観光学高等研究センター特任教授）
パネルディスカッション
「四国の魅力を活かした旅行者拡大と今後の観光地づくりに向けて」（仮題）
- ・ 参加者：180名

○ ツーリズムビジネスクリエイタープラットフォーム事業

観光に対して社会的な注目が集まる中、観光をフィールドとした新しいビジネスが次々に誕生している。こうした現状を踏まえ、新たに観光ビジネスを展開し始めた企業と観光に関する事業を展開する企業・団体等が参加したビジネスマッチングイベントを開催し、企業間連携の促進と観光産業の振興を図っている。

インバウンド観光ベンチャーピッチの開催

- ・ 日時：平成28年10月18日（火）
- ・ 場所：東京都千代田区
- ・ 内容：6企業によるプレゼンテーション、質疑応答、名刺交換
- ・ 参加者：99名

東北の自然資源を活用した観光魅力創出のための異業種連携フォーラム

- ・ 日時：平成29年3月13日（月）
- ・ 場所：宮城県仙台市
- ・ 内容：基調講演、5企業によるプレゼンテーション、質疑応答、名刺交換
- ・ 参加者：116名

(2) 広報事業

○ 広報 WEB サイトによる会員への情報提供

日本観光振興協会のWEBサイト (<http://www.nihon-kankou.or.jp/home/>) にて、当協会事業の実施状況の発信を行うとともに、会員専用ページにて、観光統計データや電子版「観光とまちづくり」などの情報提供を実施している。また、会員が直接情報発信できるページも設置している。

○ 季刊観光とまちづくりの発行

観光情報誌「観光とまちづくり」を年4回発行している。

各地域における先進的取り組みや観光魅力の創出事例などの紹介を行うことにより、地域の観光振興を支援する。

平成28年度の発行実績

春号	4月30日発行	特集「世界の中の日本の観光」
夏号	7月20日発行	特集「ICTの活用ー観光産業の生産性向上に向けてー」
秋号	10月30日発行	特集「東京オリンピック・パラリンピックまで4年 オールジャパンで世界に発信」
新年号	1月30日発行	特集「コンテンツツーリズム 若者を旅へと動かすもの」



2. 地域の担い手となる観光人材の育成

○ 人材育成研修支援

日本観光振興アカデミーにおいて、観光地域づくりに必要とされる中核的な人材を育成するためのメニューやプログラム、研修教材及びWEBサイトの充実を図るとともに観光ボランティアガイドのスキルアップを目的とした研修も含めきめ細やかな研修を地域が主体的に実施するための支援を行っている。

公募審査の結果、昨年7月から本年2月までの間に、観光地域づくり人材育成研修の実施を26団体(重複を除く。)、観光ボランティアガイド人材育成研修の実施を6団体実施した。

研修メニュー 観光地域づくりのための組織づくり(日本版DMO形成)

- ・(一社)千歳観光連盟(北海道)
平成29年1月30日開催、参加者48名
- ・岩手県
平成28年10月21日開催、参加者47名
- ・(公社)神奈川県観光協会
平成29年1月16日開催、参加者150名
- ・(一社)岐阜県観光連盟
平成29年1月26日開催、参加者75名
- ・(一社)近江八幡観光物産協会(滋賀県)
平成28年12月20日開催、参加者34名
平成29年2月10日開催、参加者34名
- ・赤穂市観光産業開発振興協議会(兵庫県)
平成28年9月30日開催、参加者56名
- ・三次市(広島県)
平成28年8月23日開催、参加者70名
- ・(公社)香川県観光協会
平成29年2月8日開催、参加者39名
- ・別府市(大分県)
平成29年2月21日開催、参加者58名
- ・北薩摩観光連絡協議会(鹿児島県)
平成28年8月9日開催、参加者43名

研修メニュー 魅力ある観光地域づくりのための人材育成

- ・(公財)岩手県観光協会
平成28年9月2日開催、参加者47名
- ・岩手県
平成28年10月21日開催、参加者47名
- ・(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー(神奈川県)
平成28年9月9日開催、参加者124名
- ・(一社)岐阜県観光連盟
平成29年1月26日開催、参加者75名
- ・ビジットGIFU協議会(岐阜県)
平成29年2月20日開催、参加者75名
- ・(公社)鹿児島県観光連盟(2回)
平成28年10月19日開催、参加者36名
平成29年2月14日開催、参加者185名

研修メニュー

観光地域づくりのマーケティングとコンテンツづくり

- ・(公社)青森県観光連盟
平成29年1月18日開催、参加者52名
- ・(公社)南魚沼市観光協会(新潟県)
平成29年2月14日開催、参加者20名
- ・(一社)岐阜県観光連盟
平成29年1月26日開催、参加者75名
- ・(公財)高知県観光コンベンション協会
平成29年1月19日開催、参加者60名
- ・(一社)長崎国際観光コンベンション協会
平成29年1月24日開催、参加者130名

研修メニュー

インバウンドの受入整備

- ・NPO法人美しい村・鶴居村観光協会、北海道
平成28年11月18,19日開催、参加者20名
- ・(一社)登別観光協会(北海道)
平成29年1月23日開催、参加者50名
- ・庄内観光コンベンション協会(山形県)
平成28年12月6日開催、参加者96名
- ・(一社)茨城県観光物産協会
平成28年10月13日開催、参加者88名
- ・(一社)みなかみ町観光協会(群馬県)
平成29年1月26日開催、参加者15名
- ・(公社)千葉県観光物産協会
平成28年11月15日開催、参加者30名
- ・(公財)福井観光コンベンションビューロー
平成28年9月5日開催、参加者57名
- ・(公社)香川県観光協会
平成29年2月20日開催、参加者51名
- ・(公社)北九州市観光協会(福岡県)
平成28年11月11日、参加者33名

研修メニュー

観光ボランティアガイド

- ・(公社)やまなし観光推進機構
平成28年12月2日開催、参加者46名
- ・あいち観光ボランティアガイドの会(愛知県)
平成28年12月9日開催、参加者72名
- ・(公社)ひょうごツーリズム協会
平成29年2月7日開催、参加者150名
- ・(公社)北九州市観光協会(福岡県)
平成28年11月22日開催、参加者43名
- ・熊本県観光ボランティアガイド連絡協議会
平成29年2月23日開催、参加者47名
- ・(公社)鹿児島県観光連盟
平成28年11月16日開催、参加者107名

○ 階層別研修の充実

次世代のトップマネジメントを担う人材の育成を目的に、旅行業、運輸業等の観光関連企業や地方の旅館・ホテルの経営者等を対象にしたトップセミナーを開催した。

また、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けてますます重要となる観光ボランティアガイドのスキルアップや団体間の連携強化等を図るため、大会及び交流会を開催している。

第6回観光経営トップセミナー

日時：(講義)
平成28年7月25日(月)~27日(水)、平成28年8月22日(月)~25日(木)
(サイトビジット)
平成28年7月28日(木)、29日(金)
場所：(講義)東京都千代田区
(サイトビジット)千葉県南房総市
内容：業界経営者等による講義、実地研修
受講者：21名

観光ボランティアガイド関東圏大会 in 山梨

日時：平成29年2月2日(木)、3日(金)
場所：山梨県甲府市
内容：講演、分科会、エクスカージョン
参加者：78名

都道府県観光ボランティアガイド連絡協議会代表者会議

日時：平成28年7月15日(金)
場所：東京都中央区
内容：議事テーマ「観光ボランティアガイドの課題と今後の方向性について」
参加者：52名

○ 産学連携ツーリズムセミナーの開催

観光人材育成を目的に、大学生を主たる対象とした産学連携ツーリズムセミナーを開催した。

産学連携ツーリズムセミナー

日時：平成28年9月23日(金)
場所：東京都江東区
内容：第1部 学生による観光振興に関するアイデア・研究発表
第2部 パネルディスカッション
第3部 学生からの研究発表の表彰と総評
参加者313名

産学連携ツーリズムセミナー in 関西

日時：平成29年2月13日(月)
場所：京都府京都市
内容：第1部 学生による観光振興に関するアイデア・研究発表
第2部 パネルディスカッション
第3部 学生からの研究発表修了書授与と総評
参加者87名

- 最優秀賞 山口県立大学 国際文化学部文化創造学科
「歴食をたのしむ『一味同心』プロジェクト~街道をロングテーブルでおもしろくする~」
優秀賞 摂南大学 経済学部経済学科
「郷土愛が創る!温もりあふれる自然ホテル『グランピューラ』」

○ 寄附講義の実施

観光行政の幹部、ツーリズム産業界の第一線で活躍している経営幹部及び実務経験者、また観光関係の学識経験者を大学に招いて、オムニバス形式やグループ研究にて大学生に観光を学んでもらう寄附講義、提携講座を開講している。

【前期課程】	
・ 京都大学経済学部	約 200 名聴講
・ 早稲田大学商学部	約 300 名聴講
【後期課程】	
・ 首都大学東京	約 400 名聴講
・ 一橋大学商学部	約 70 名聴講
・ 明治大学	約 100 名聴講

3. 世界に通用する魅力ある観光地域づくりと広域観光の推進

○ 「魅力ある観光地域づくり推進モデル事業」の実施

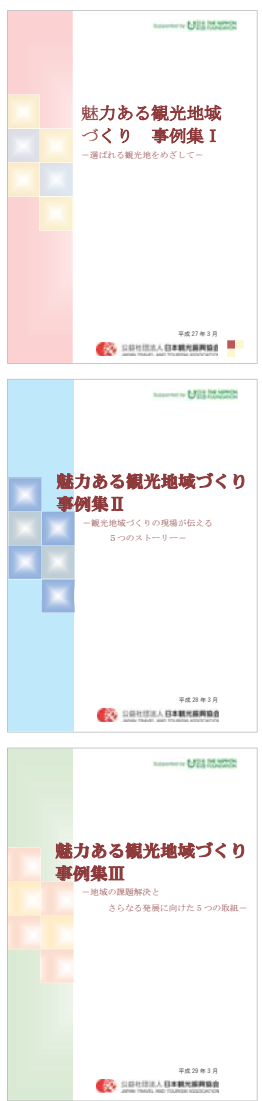
地域内における協力・連携体制を構築し、魅力ある観光地域づくりを推進するため、公募により4カ年で9地域を選定し、モデル事業を実施している。

平成25、26年度は2地域、平成26、27年度及び平成27、28年度は各3地域、平成28、29年度は1地域を選定した。1地域において2年間、観光地総合診断調査や専門家からのアドバイスを基に、地域が主体となって事業計画を策定し、事業を実施している。

また、25・26年度の2地域については「魅力ある観光地域づくり事例集Ⅰ」に、26・27年度の3地域については事例集Ⅱに、27・28年度の3地域については事例集Ⅲに、地域課題や解決のための観光地域づくりのポイント等を取りまとめ、配布している。

対象地域	25、26年度	新潟県十日町市 岐阜県下呂市
	26、27年度	福島県三春町 愛知県三河地域 滋賀県大津市
	27、28年度	青森県弘前市 兵庫県神戸市有馬温泉 佐賀県唐津市
	28、29年度	群馬県館林市

事業	25・26年度	新潟県十日町市	1) 季節単位のモニターツアー実施 2) 駅前散策ツアーの提案 3) レール&レンタカープランの提案
		岐阜県下呂市	1) 来訪者調査・市場環境調査の実施 2) 調査機能内在化のための体制づくりと専門人材育成 3) 新5カ年計画に役立つ基礎資料の作成
	26・27年度	福島県三春町	1) モニターツアーの実施
		愛知県三河地域	1) 広報リーフレット、ポスター、ロゴ作成 2) 海の駅イベント、着地型観光プログラムの実施 3) GOGO 三河湾！観光と物産展の開催 4) ボランティアガイド研修会の実施
		滋賀県大津市	1) おもてなしフォーラムの開催 2) 大津在住外国人と市民による観光PR動画制作 3) 近畿在住外国人対象のファムトリップの実施 4) びわ湖マップ等誘客ツールの作成
	27・28年度	青森県弘前市	1) パンフレット、リーフレットの作成 2) WEBサイトの作成 3) ラッピングバスの運行
		兵庫県神戸市 有馬温泉	1) ツリーイング・イベントの実施 2) 有馬 森のコンサートの実施 3) 観光地域づくり研修会開催
		佐賀県唐津市	1) 「昼バル部」「食と器ラボ」の実施 2) 「唐津まるごとマーケット in 天神」への出展 3) 「唐津ごみゼロ部」活動



○ 海洋観光振興プロモーション事業

日本有数の海洋資源を有する地域をモデル地域に選定し、自治体や観光関係団体などの協力のもと、海洋観光の振興を通じた地域経済の活性化を支援している。

平成 27 年度にモデル地域に選定した瀬戸内海を挟んだ岡山県と香川県地域においては、昨年度行ったマーケティング調査や検討会における検討を踏まえ、スタンプラリーや両岸のタウン誌での情報発信などの実証実験を行っている。

平成 28 年度のモデル地域としては、和歌山県と徳島県地域を選定し、検討会を設けて今後の方向性などについての検討を進める。

○ 日本版 DMO の推進、DMO 機能向上支援

観光地域づくりの基盤形成を促進するためには、新しい担い手の発掘、情報の共有、ネットワークの構築を図ることが重要である。このため、行政や観光協会にとどまらず、多様な産業、職種の人材が参画している先進事例や DMO に関する理念を紹介するシンポジウムを開催した。

また、DMO についての多様な問い合わせに対するワンストップ窓口である DMO 推進室には、4 月以降、地域・民間事業者等から問い合わせ・相談があり、6 月下旬から 7 月上旬にかけ、全国 7 ブロックにおいて当協会が実施する支援事業の説明会を開催するとともに、様々な資料の提供や DMO 形成に関する意見交換、新型交付金についての情報提供などを行っている。

* DMO…Destination Management/Marketing Organization

(シンポジウム)

観光地域づくりシンポジウム in ツーリズム EXPO ジャパン

日時：平成 28 年 9 月 23 日 (金)

場所：東京都江東区 東京ビッグサイト

内容：トークセッション

「DMO と観光マーケティング
～デジタル時代におけるマーケティング戦略～」

参加者：330 名



シンポジウム

(セミナー・勉強会)

DMO 入門・初級セミナー

東京会場

日時：平成 28 年 12 月 13 日 (火)、14 日 (水)

場所：東京都港区 (株) 発明会館 7 階会議室

参加者：49 名

プログラム

講義：DMO とは、DMO に必要な調査統計について、呉市での実証実験紹介、観光の視点

ワークショップ：地域資源の見つめ直しからコンセプトづくり

大阪会場

日時：平成 28 年 12 月 20 日 (火)、21 日 (水)

場所：トラストシティカンファレンス・新大阪会議室

参加者：40 名

DMO 先進事例勉強会

日時：平成 29 年 3 月 24 日 (金)

場所：東京都港区

内容：意見交換会、先進事例勉強会

参加者：50 名

WEB サイト「DMO なび」では、DMO 支援情報、DMO 研究会やシンポジウムの講演録、DMO 先進事例を紹介し、国内における DMO の普及啓発と形成支援を実施するとともに、DMO 候補法人の中から財源確保に向けて積極的に事業を展開している先進的な DMO での既存組織同士の役割分担や KPI・PDCA の仕組みなどについてヒアリング調査を行い、「DMO なび」を通じて事例報告を行っている。



○地域の魅力の発信に対する顕彰事業

地域の魅力を表現し、旅行者を地域へと誘う観光ポスター等の質的向上を図るとともに、その魅力を消費者へ周知するため、第65回日本観光ポスターコンクールを実施している。

平成27年度に実施した第64回日本観光ポスターコンクールの入賞作品は、ツーリズムEXPOジャパン2016の会場で表彰式を行うとともに、会場内に掲示し、観光ポスターを通じての日本の魅力をPRした。また、駅、空港にて第64回日本観光ポスターコンクール優秀作品展を実施した。

第65回日本観光ポスターコンクールの実施

募集期間：平成28年12月12日（月）～平成29年2月28日（火）12:00まで

応募件数：231件

審査期間：平成29年3月中旬～5月中旬

結果発表：平成29年6月上旬

応募サイト：<http://www.kankou-poster.com/>

賞：国土交通大臣賞、総務大臣賞、観光庁長官賞、日本観光振興協会会長賞、特別賞、入賞

審査員：山田 五郎氏（評論家）

宮澤 正明氏（写真家・映画監督）

左合ひとみ氏（グラフィックデザイナー、左合ひとみデザイン室代表、(公財)日本グラフィックデザイナー協会運営委員）

第64回日本観光ポスターコンクール 審査結果

賞	作品名	出品者
国土交通大臣賞	江ノ電で、会いにゆく。	小田急電鉄株式会社
総務大臣賞	第3回「燕三条 工場の祭典」ポスター	「燕三条 工場の祭典」実行委員会（新潟県）
観光庁長官賞	ふくしまデスティネーションキャンペーン	JRグループ
日本観光振興協会会長賞	しまっておいた日本がある。岩美町	岩美町観光協会（鳥取県）
審査員特別賞	ウフフ！北陸新幹線	東日本旅客鉄道株式会社
	明治維新150年 平成の薩長土肥連合	平成の薩長土肥連合（鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県）
入賞	西の伊勢参り・東の出羽三山参り	山形県空港利用拡大推進協議会
	朝が好きになる街 安曇野	安曇野市（長野県）
	いっしょにいるだけでうれしいありがとう南三陸町	一般社団法人南三陸町観光協会（岩手県）

国土交通大臣賞受賞作品





総務大臣賞受賞作品



ツーリズム EXPO ジャパン 2016 会場での展示

○ 広域観光ルート整備促進

全国各地で地域が主体となって、地域の魅力を発信するため、歴史的な価値や文化的な意義などを共通テーマ（例：世界遺産、日本遺産、北前船）として、地域間連携、地域間交流を図る新たな広域観光振興の取組に対し、フォーラムやシンポジウムの開催を通じて事業を推進している。

○ 観光地緊急支援事業

大規模な自然災害等に被災した地域における観光振興のために有効な事業を都道府県や都道府県観光協会と協力して、風評被害の払拭、当該地域の観光の再生を図るための支援を行う。

今年度は、熊本地震からの観光復興、風評被害の払拭等を図るため、都道府県・指定都市観光協会（連盟）会長等会議を開催した。

第3回世界遺産サミット

主催：日本観光振興協会、岩手県、「世界文化遺産」地域連携会議
 日時：平成28年11月21日（月）、22日（火）
 場所：岩手県盛岡市

北前船寄港地フォーラム in 北海道江差

主催：北前船寄港地フォーラム in 北海道江差実行委員会
 日時：平成28年11月11日（金）、12日（土）
 場所：北海道江差町

都道府県・政令指定都市観光協会（連盟）会長等会議

日時：平成28年11月9日（水）
 場所：熊本県熊本市
 内容：平成28年度事業進捗状況について
 観光復興の状況と風評被害対策について
 都道府県 DMO の役割を考える
 意見交換



4. 双方向交流の促進と受入体制の整備

○「ツーリズム EXPO ジャパン 2016」の開催

海外旅行・訪日旅行及び国内旅行振興のために、全ての産業と地域の力を結集して実施する世界最大級の旅の祭典「ツーリズム EXPO ジャパン 2016」を開催した。

今年度は、日本橋エリアにおいて「JAPAN NIGHT 2016」の開催し、展示会では、「旅のチカラ」で観光復興を支援するため、レゴ®ブロックでの熊本城の制作・寄贈やフランス写真展などを実施した。

また、昨年度に引き続き、顕彰事業として、「第2回ジャパン・ツーリズム・アワード」を実施し、国内・海外の団体・組織・企業の持続可能で優れた取組を表彰した。

- ・日程：平成28年9月22日(木)～25日(日)
- ・会場：東京ビッグサイト
- ・出展者：全国47都道府県と世界140の国・地域から1,181企業・団体が出展
- ・来場者数：185,844名



レゴ®ブロックで応援 熊本城



ジャパン・ツーリズム・アワード



展示会場



国内観光シンポジウム

第2回ジャパン・ツーリズム・アワード

大賞 飛騨高山国際誘客協議会「官民協働での外国人観光客の誘致・受入」

領域優秀賞等

賞名	団体名・取組内容
【国内・訪日領域】優秀賞	クラブツーリズム株式会社「世界初！視覚障がい者 夢の自動車運転体験ツアーの実現」
	(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー「沖縄県めんそ〜れ〜沖縄観光学習教材」
【海外領域】優秀賞	日本航空株式会社「JAL ホノルルマラソン 需要創造への取組み」
【国際領域】UNWTO 部門賞	KNT-CT ホールディングス株式会社「ユニバーサルツーリズム」「まつりインハワイ」

○訪日外国人観光客受入に関する懇談会の開催

訪日外国人旅行客の増大を図るため、外国人が求める日本の最新情報や外国人旅行客受け入れのためのノウハウ等を都道府県及び観光協会をはじめ、観光関係団体、観光事業者に広く情報を提供する。

そのため、地域と観光業界が積極的に議論する訪日外国人受入に関する懇談会を開催し、受け入れ体制を整備促進している。

・宮城県南三陸町 平成28年9月30日(金)～10月1日(土)開催

○日台観光サミットの開催

今回が9回目となる日台観光サミットを台湾の宜蘭県にて、日本旅行業協会、台湾観光協会と共催した。日本と台湾の官民の観光関係者のトップが一堂に会し、双方向交流人口600万人の早期実現に向け、鉄道や食など共通の観光魅力に関する情報発信を強化することや「双方向交流拡大検討会議」を開催することを決議した。

今回は、日台観光サミット in 四国として、日台観光サミットを香川県、日台鉄道観光フォーラムを愛媛県にて、それぞれ平成29年6月に開催。

2016 日台観光サミット in 宜蘭

日 時：平成28年5月19日(金)
場 所：台湾宜蘭県
参加者：255名(日本側116名・台湾側139名)



2017 日台観光サミット in 四国

日 時：平成29年5月31日(水)～6月4日(日)
場 所：徳島県、香川県、愛媛県
内 容：歓迎晩餐会
日台観光サミット
鉄道観光フォーラム
各県内視察

○台北国際旅行博等海外観光展出展

訪日市場最大の台湾からの観光客の増大を図るため、台湾最大の旅行博である台北国際旅行博(ITF)への出展者の取りまとめを行い、日本ゾーンを形成している。

台北国際旅行博

日時：平成28年11月4日(金)～11月7日(月)
会場：台湾台北市 台北世界貿易センター
来場者数：361,071人



○UNWTO 及び WTTC との連携

国連世界観光機関(以下 UNWTO)及び世界旅行観光協議会(以下 WTTC)といった世界の観光機関との事業協力や共同研究を進めるなど、国際交流事業を推進している。

当協会は、平成27年に UNWTO の Affiliate Member (賛助会員)に承認され、UNWTO と業務提携に関する覚書(MOU)を調印した。ツーリズム EXPO ジャパン 2016 においては、UNWTO と連携し「ガストロノミーツーリズムで地域を元気に」をテーマに国内観光シンポジウムを開催した。

平成28年4月にアメリカ・ダラスにて開催された WTTC グローバルサミットでは、日本代表団の事務局を務め、プレスカンファレンスを行った。

5. 地域の観光魅力の創出と観光需要の創造

(1) 新たな観光需要創造事業

○ 産業観光・街道観光等新たな観光魅力の創出と需要喚起

地域資源を多様な視点から編集し、これらをプログラム化する、いわゆるニューツーリズムのうち、産業観光や街道観光などいくつかの重点領域に絞って、それぞれのツーリズムを促進するための手法・プログラム開発等について検討するとともに、その成果の普及を図るためのフォーラム等を開催した。

また、産業観光を通じたまちづくりに寄与した地域を顕彰した。

全国産業観光フォーラム in 日田

開催日：平成 28 年 10 月 27 日(木)～28 日(金)

開催地：大分県日田市

テーマ：「森と水がはぐくむ産業、未来をつくる自然エネルギーと観光の絆」
～再生可能エネルギーの産業観光化の可能性を探る！～

参加者：700 名

第 10 回「産業観光まちづくり」大賞受賞団体

金賞	神岡・町づくりネットワーク(岐阜県神岡町)
経済産業大臣賞	すみだ地域ブランド推進協議会(東京都墨田区)
観光庁長官賞	一般社団法人舞鶴観光協会(京都府)
銀賞	呉市(広島県)
特別賞	八戸市(青森県)
奨励賞	加古川市(兵庫県)

○ 休暇取得の促進・3連休制度の普及等による観光需要の創造

長期連続休暇の取得促進と国内旅行需要の喚起に向け、運輸、宿泊、旅行会社とともに1ウィークバカンスキャンペーンなどの啓発活動を実施している。

また「海の日」等、3連休制度の普及を図る取り組みとして、観光関係団体・企業とともに、ポスター作成・掲出等による「海の日」の意義についての国民理解の増進、ホームページ等での消費者に対しての情報提供や海に関する旅行商品造成・販売などによる国民の海に親しむ機会の拡大などを行っている。



(2) 地域観光戦略支援

○ 観光総合調査や短期観光動向調査の実施

昭和 39 年以来、国民の観光需要の動向等についての観光総合調査(観光の実態と志向)を行い、その特徴を時系列で把握するとともに、年次傾向を明らかにしている。

また、各地方自治体や観光関連業界、企業等の観光戦略立案や観光施策に対する効果検証の基礎資料とすることを目的として一般消費者の旅行実績や旅行意向を四半期毎に把握するための短期観光動向調査を四半期毎(6・9・12・3月)に実施している。

(3) 観光情報収集・提供システム整備事業

○ 国内観光ポータルサイト「全国観るなび -miru navi-」の運営

各地域から収集した約 13 万件の観光情報を元に全国観光情報データベースを整備し、観光関連企業等の 10 社（平成 28 年度実績）に提供するとともに、国内観光ポータルサイト「全国 観るなび -miru navi-」に掲載し、観光需要の喚起を図っている。

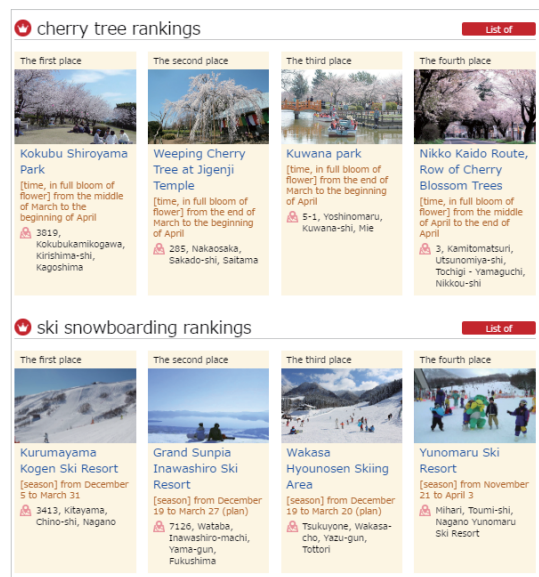
また、上記に加えて、更新頻度の高い地域の季節情報（紅葉、桜、花火大会、スキー、イルミネーション、初日の出・初詣、祭・イベント等）を約 2,700 件収集し、観光関連企業、広告制作会社等の 7 社に情報を提供するとともに、「全国 観るなび -miru navi-」に掲載している。

地域観光情報の英語化を推進するため、平成 28 年 2 月に立ち上げた英語サイト「Must-see Japan」にて実証実験を行っている。

国内観光ポータルサイト「全国 観るなび - miru navi -」英語サイト



トップページ



桜、スキー・スノーボード情報

6. 組織活動事業

諸会議及び各種委員会の開催、また会員や関係機関の実施する行事の支援や連携、協議を行っている。

平成 28 年度（第 53 回）通常総会を平成 28 年 6 月 9 日（木）に開催した。また、理事会を年 3 回、全国広域観光振興事業を実施するにあたり運営評議会を年 2 回開催している。

7. 支部事業

北海道、東北、関東、中部、関西、中国、四国及び九州の8ブロックの支部が各ブロック内の広域観光組織や都道府県等と連携して事業の企画・立案をし、各ブロック内の観光振興を推進している。

地域名	事業内容
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ・ホスピタリティ推進事業 ・観光ボランティアガイドおもてなし人材育成研修会開催 ・訪日外国人観光客受け入れ研修会開催 ・青函広域観光ボランティアガイド人材育成研究会開催 ・第24回台北国際旅行博出展
東北	<ul style="list-style-type: none"> ・第24回台北国際旅行博出展 ・地域観光人材育成事業 ・東北プロモーション in 台湾 2016 参加 ・初めての外国人受入セミナーの開催 ・台北国際観光博出展
関東	<ul style="list-style-type: none"> ・第24回台北国際旅行博出展 ・関東ブロック観光宣伝資料作成 ・ふるさと観光展 I N 仙台駅の実施 ・観光宣伝資料（関東地区路線図）作成 ・春の関東甲信静観光展
中部	<ul style="list-style-type: none"> ・第24回台北国際旅行博出展 ・中部地区の技術を生かした匠の観光土産品の開発 ・産業観光まちづくりサミット開催 ・昇龍道山車からくり街道事業の推進 ・中部広域観光フォーラム開催（東京・大阪） ・タイ国際観光フェア（TITF）出展事業 ・中部広域DMOの設立
関西	<ul style="list-style-type: none"> ・関西観光展（岡山）の開催 ・広域観光宣伝資料（英語版）作成 ・関西観光展（横浜）の開催 ・観光宣伝資料（日本語版）作成
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・国内観光展出展 ・中国地域観光人材育成事業 ・広域観光推進（マスコミ・旅行エージェント情報発信）事業
四国	<ul style="list-style-type: none"> ・第24回台北国際旅行博出展 ・四国観光地域づくりセミナーの開催 ・訪日台湾教育旅行促進事業
九州	<ul style="list-style-type: none"> ・九州観光ボランティアガイドの育成支援等事業 ・バリアフリーおもてなしセミナーの開催 ・国内・国際観光展出展 ・着地型観光の推進に向けたセミナーの開催 ・沖縄花のカーニバル 2017 事業 ・阿蘇エリアと東九州エリアへの誘客促進事業 ・九州観光パンフレット等の制作